

天文台発 ぽらりす

≪2026年5月発行/毎月初めに天文台職員が情報発信します≫



有人月周辺飛行計画「アルテミス2」の成果

先月（2026年4月）は、53年ぶりに人類が月の近くまで到達し、アルテミス計画にとって歴史的な1ヶ月でした。4人の宇宙飛行士を乗せたオリオン宇宙船は、約10日間の旅を終えて4月11日（日本時間、以下同じ）に太平洋へ無事着水し、アルテミス2ミッションの完了となりました。

4月2日：打ち上げ成功

NASAの超大型ロケット「SLS」により、フロリダ州のケネディ宇宙センターから打ち上げられました。

4月7日：人類史上最遠記録を更新

月を周回する「フライバイ」を行い、地球から約40万6,800kmの地点に到達。1970年のアポロ13号の記録を塗り替え、人類史上最も遠い場所への到達となりました。また、飛行士たちは月の裏側を観察し、地質学的なデータ収集や写真撮影を行いました。



NASA

アルテミス2ミッションが撮影した、月面と地球の写真

今後の展望

アルテミス計画の今後は、来年のアルテミス3（有人の地球低軌道での試験ミッション）に次いで、「アルテミス4」（2028年予定）は、ついに人類が再び月面に降り立つミッションとなります。

JAXAの日本人宇宙飛行士は、2024年に新たに正式認定された諏訪理（すわ まこと）さんと米田あゆ（よねだ あゆ）さんが加わり、現在6名となっています。日米両政府の合意により、アルテミス計画において、「2名の日本人宇宙飛行士が月面に降り立つ」ことが決まっています。また、日本企業がJAXAと共同で月面有人車を開発するなどのプロジェクトも進行しています。



NASA

宇宙船から見た地球。右下には金星も。

日本人や日本の技術が宇宙開発に貢献していくことは大変頼もしいですね。国際協力のもとに宇宙開発が発展していくことを願っています。（Aurora）

☆5月の夜間公開(予約は不要です。公開時間内にお越しください。)

1日(金)～3日(日) 20:00～22:00 木星・春の星座

22日(金)～24日(日) 20:00～22:00 月・木星・春の星座

休台日は7日(木)、11日(月)、18日(月)、25日(月)です。